
原罪 Original Sin

ぺいたろう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

原罪 Original Sin

【Nコード】

N1396J

【作者名】

ぺいたろう

【あらすじ】

詩集”大気圏予測”のなかの作品です。

This poem is abstract from
Defying Atmosphere”.

原罪

自転を止めて 1秒でいいの
遠心力で 大気圏から吹き飛ばして

愛の汁は
大地に散って
昇る蒸留塩に
渴した土は割れる

恵みの汗は
ここには来ない
雲はどこに行つたって？
黒いおそらに溶けたのさ

ノアの舟は
ただ渦を見守る
「嵐を越えたいかい？
ならば見返りをおくれ」

自転を止めて 1秒でいいの
遠心力で 大気圏から吹き飛ばして

「さようならみなみなさま」
舌無き精霊たちは
石膏像となり
腹話術師に語られる

突然家にきた奴を

運命の夫と人は言う

「こんな女じゃタタナイね」

三月で三行半くだる

「貴方の為に生まれてきたの

この血も皮も

全てを貴方に

たとえば病に冒されても」

自転をとめて 1秒でいいの

背中の汗を 大気圏から吹き飛ばして

貴方の両手は

今も誰かの首をしめる

でも安心して

首には私の手がまわる

地に耳着けて目を閉じて

次の世界を夢見ても

夢見る床も失われ

残るは炎の子守唄

食べ物も無い水も無い

次の世界に居場所はない

でも安心して

貴方は誰かの贄だから

自転を止めて 1秒でいいの

背中の汗が 吹き飛ばば落ち着くから

リンゴを忘れたイブの子ら

皆口々にこう叫ぶ

「私達には罪がある」

「しかし私に罪は無い」

リンゴを忘れて子供らは

木を切り倒してなおも言う

「私達には罪がある」

「しかし私に罪は無い」

リンゴを無くして子供らは

木すら忘れてなおも言う

「私たちには罪はない」

「全ては定めの時のうち」

地球はまわる 1秒も休まず

青い願いを

その胸に隠しながら

私は仰ぐ

東京に立って宇宙を仰ぐ

足の下の原罪を感じながら

4等星を探す

青い願いを

全て無視しながら

地球は回る 1秒も還さず

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1396j/>

原罪 Original Sin

2010年10月17日07時08分発行